

平成20年度  
事業報告書  
収入支出決算書



社会福祉法人京都市西京区社会福祉協議会

# 目 次

事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 P ~ 3 0 P

． 概 括	2 P
． 重点課題の取組	2 P ~ 5 P
． 事業の概要	6 P ~ 3 0 P
1 ． 法人運営及び区社協基盤の強化	6 P
2 ． 学区社会福祉協議会活動の振興援助	8 P
3 ． 生活相談機能の強化	1 2 P
4 ． 区民への福祉サービス事業の実施	1 4 P
5 ． 西京区ボランティアセンター事業の推進	1 5 P
6 ． 啓発活動の推進及び福祉情報の提供	2 1 P
7 ． 当事者団体の支援及び民間福祉事業の育成	2 2 P
8 ． 関係機関との連携及び協働	2 3 P

収入支出決算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 1 P ~ 6 6 P

． 資金収支決算書（総括）	3 1 P
1 ． 法人運営事業経理区分	3 4 P
2 ． 学区社協支援事業経理区分	3 8 P
3 ． 在宅福祉サービス事業経理区分	4 2 P
4 ． ボランティアセンター事業経理区分	4 6 P
5 ． 共同募金配分金事業経理区分	5 0 P
6 ． 地域福祉権利擁護事業経理区分	5 4 P
． 事業活動収支内訳表	5 8 P
． 固定資産管理台帳	6 4 P
． 貸借対照表	6 5 P
． 財産目録	6 6 P

## 平成20年度 事業報告書

### ．概 括【福祉をとりまく動向】

平成20年9月に世界同時金融恐慌が起こり、わが国の雇用情勢においても、自動車産業や家電製品の生産業をはじめ、「派遣切り」「雇い止め」といったことが起こり、先行きへの不透明感、不安感が増しています。

福祉関係の制度・施策では、平成18年に施行された「障害者自立支援法」において応益負担から応能負担への見直し、平成17年に改正された現行の「介護保険制度」では、介護報酬改定など大きな変化が行われようとしています。一方、地域社会は自治会離れが進み、住民同士の日常のつながりも薄れる中で、高齢者の孤独死や児童・高齢者への虐待をはじめ、悪質商法や振り込み詐欺などの消費者被害が増加し、高齢者・障害者のゴミ出しや電球の交換などの暮らしの中のちょっとした日常生活での困り事の対応には、行政施策だけでは対応できないことも多く見えるようになってきました。

### 西京区社協のこの一年

本会では、京都市、京都市社協の動向を踏まえ、第2期西京区地域福祉活動計画を活動の基本に置き、より区民の目に見える地域福祉事業の充実に努めました。

第2期西京区地域福祉活動計画を推進していくにあたり、地域での福祉・防災に対する課題の可視化に向けての検討を実施しました。

区民の権利擁護を目的にした「福祉総合相談窓口」としての役割を充実させ、地域住民からの多様な生活に関する相談に対応しました。

地域福祉権利擁護事業では、認知症高齢者、知的障がいのある方、こころに病を抱えている方の利用希望が増加しました。日常生活での金銭管理、郵便物の管理、福祉サービス利用援助など、自立した生活がおくれるように支援員と協力して推進しました。

「健康すこやか学級事業」は、学区独自の取組も含め昨年に引き続き、本年度も全学区において実施することができ、活動内容の充実・回数の増加につながりました。

社会福祉協議会活動に対する理解を促進するため、区民が福祉に関心を持ち、日常生活における福祉課題に気付く場として、「西京区福祉のまちづくり学校」を実施し、地域福祉に対する理解促進を積極的に進めました。

### ．重点課題の取組

学区社会福祉協議会の行う活動、各福祉分野の当事者団体、関係団体、福祉施設、行政機関とのネットワークを強化促進しました。さらに、「西京区地域福祉推進委員会」との連携を密にとり、以下の重点課題に取り組み「誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくり」の実現のための活動を行いました。

## 1. 法人運営及び区社協基盤の強化

本会の活動拠点としての整備は、京都市からの援助をいただき独立した事務所を持つことができ、ボランティアグループや関係団体の方をはじめ、多くの区民が気軽に来所して相談などを受け付けることができました。

また、100年に一度の世界恐慌と言われるなか、本会が実施する事業・活動費の大部分を占める共同募金配分金においては、募金活動において積極的に声かけを行い、さらに賛助会員募集活動においては、各学区別のチラシに活動紹介をすることで目標にしていた額を超えることができました。今後も引き続き、地域福祉活動を支える貴重な財源の確保のため、区民のための社協活動の充実を図るとともに、本会が区民にとって必要な団体として理解を得るための検討が必要と考えます。

## 2. 学区社会福祉協議会活動の振興援助

区内17学区社協では、「小地域福祉活動総合推進事業」を活動の柱とし、閉じこもりがちな高齢者、独居高齢者、障がいのある方などの地域行事への参加促進や共同事業の実施、子育てサロンの運営など様々な地域福祉活動に取り組みました。特に、「健康すこやか学級事業」においては、介護予防を重視する活動として内容の充実と実施回数を増やすことを目的に引き続き実施し、各学区の地域特性や取組方法に工夫を凝らしおこないました。

また、学区社協同士の情報交換や活動交流の場、次代のリーダー養成の意味も含めて、「西京区福祉のまちづくり学校」を実施しました。今後も引き続き実施することで、地域福祉活動の理解者を増やし、活動の活性化が図られるものと考えます。

## 3. 生活相談機能の強化

高齢者や障がいのある方、子育て中の家族をはじめ、区民が抱えている困りごとや生活課題に、本会が総合的な相談の窓口となり、相談者が安心して相談できるよう運営を充実しました。

次に、地域福祉権利擁護事業では、基幹的社協として位置づけられ、福祉事務所、保健所、地域包括支援センターをはじめとする関係機関と連携を密にして区内で生活されている判断能力に不安がある方に対する相談援助、日常生活支援を強化し、利用件数の増加にもなりました。生活福祉資金貸付事業に関する相談は、西京区は、市内でも多い区に属しており、貸付後の償還管理件数も多くあります。

今後「福祉総合相談窓口」事業をより充実していくために、学区社協、区内の専門機関、行政機関等との相談に関するネットワーク化が喫緊の課題となっています。

#### 4. 区民への福祉サービス事業の実施

本会の福祉送迎サービス事業は、公共交通機関の利用や家族の送迎が困難な高齢者や障がいのある方などを対象に、運転ボランティアによる通院、リハビリを優先することと利用料を取らないことを条件に継続して実施しました。しかし、本来の福祉送迎サービス事業の趣旨からかなり外れてきたことや区民への福祉サービスの低下にならないように努めるために、再度事業内容や対象者について見直すとともに、事業財政検討委員会等で検討し、整理が必要になってきています。

また、福祉への理解と区民参加を促すために、「西京区福祉のまちづくり学校」を昨年に引き続き実施しました。地域福祉に関することを区民と一緒に学習する機会として実施しました。

#### 5. 西京区ボランティアセンター事業の推進・発展

地域と学校、福祉施設との連携により、青少年の福祉教育として「青少年福祉体験事業」並びに「地域における福祉教育・ボランティア学習普及事業（コラボレーションスクール）」に取り組みました。

また、西京区ボランティアグループ連絡会、当事者グループや福祉施設と連携して、「西京区ボランティアスクール」・「西京・福祉フェスタ2009」を実施し、多くの区民に福祉やボランティア活動について学び・交流する機会を提供しました。

さらに、西京区総合防災訓練では、災害発生時の区災害ボランティアセンターの運営や災害要配慮者に対応する活動を実施しました。今後は、上記の活動の充実を図るとともに、区民参加の機会を増やすこと、さらに、災害時における災害ボランティアセンターの運営についても、区役所をはじめ関係機関と連携し調査・研究を行い、区災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの早期作成が喫緊の課題です。

#### 6. 啓発活動の推進及び福祉情報の提供

本会実施の福祉活動への理解促進と啓発のため、広報紙「陽だまり通信」を発行しました。

また、京都市福祉ボランティアセンターのホームページを利用して研修会やボランティア募集の情報の発信を行いました。

今後は、本会所有のホームページの定期的な更新とそこに掲載する記事の収集が必要であり、ホームページが充実することで区民参加が得られると考えられます。

#### 7. 当事者団体の支援及び民間福祉事業の育成

本会が事務局を担っている西京介護者の会「虹の会」は、京都市内で最初の介護者家族の会として発足し14年が経ちました。本年度も引き続き、会員の自主的な活動

の継続・発展の一環として、「会員の電話相談（ぼちぼちホットライン）」や「会員宅訪問活動」など多くの活動充実のために協力しました。

また、「福祉のまち西京区」の実現に向けて、子育てサークルや障がい児者、親の会への必要な支援、助成を実施しました。

さらに、共同募金配分金を使って、区内で活動している団体へ、助成活動を実施し、活動や団体の情報収集を実施することができました。今後は、すべてを一般公募制に変更し、事業助成を中心にした助成事業を実施していくことにより、NPO・区民活動等のインフォーマルサービスの集約基地としての機能が期待できます。

## 8. 関係機関との連携及び協働

「西京区子育て支援ネットワーク連絡会」では、子育て中の親子や関係者を中心にした子育て講演会の実施や研修会を行うとともに、学区単位での子育てサロンの設置を推進しました。

また、高齢者の孤立防止や介護予防等、高齢者福祉の増進を図るために、地域包括支援センター運営協議会、地域包括支援センター会議、学区ごとに行われている地域ケア会議などに参画しました。

障がい児者分野のネットワークとして、「西京障害児者地域生活支援ネットワーク会議」では、関係機関・サービス提供事業所などとともに研修交流会を実施しました。

さらに、「心の病をもつ人が地域で安心して暮らせるようにする会」では、精神障がいに対する理解を高めるために「小さな秋のころまつり」を実施し、昨年度好評のスポーツフェスティバルを実施され、協力しました。

今後は、これらのネットワークがお互いに連携し、高齢者でも、障がいのある方でも、子育て中の家族でも、「誰もが安心して生活できるまち 西京区」の実現について検討する必要があります。

## ・事業の概要

### 1. 法人運営及び区社協基盤の強化

#### (1) 諸会議の開催

正副会長会議をはじめとする諸会議を開催し、法人運営並びに事業・財政に関して協議・決定を行いました。

##### 1) 正副会長会議(11回)

開催日	議題・内容
4月4日	平成20年度主要事業、行事予定について 平成20年度第1回学区社会福祉協議会会長会議について 平成20年度第1回評議員会、第1回理事会について 平成20年度第2回理事会、第2回評議員会について
5月9日	平成20年度第1回監事会について 平成20年度第1回理事会について 平成20年度第2回評議員会について
6月6日	平成20年度第2回学区社会福祉協議会会長会議について 各種委員会の再編について 第2期西京区地域福祉活動計画策定作業の進捗状況について 平成20年度西京区青少年の福祉体験事業について 平成20年度障がい児者夏休みレクリエーション事業について
7月7日	第2期西京区地域福祉活動計画策定編集作業の進捗について 第16回西京区社会福祉大会について 平成20年度第2回理事会、第3回評議員会について 平成20年度第1回学区社協活動交流会について
9月5日	平成20年度敬老会について 平成20年度第1回学区社協活動交流会おすすめ方の確認について
10月3日	平成20年度第2回理事会、第3回評議員会について 平成20年度第3回学区社協会長会議について 第16回西京区社会福祉大会記念講演について
11月7日	平成20年度第1回事業・財政検討委員会について 第16回西京区社会福祉大会、西京・福祉フェスタ2009について 平成20年度西京区福祉のまちづくり学校について 本会職員退職に伴う新規採用について 陽だまり通信第33号の発行について
12月5日	平成20年度第1回事業・財政検討委員会について 平成20年度第1回共同募金配分金審査委員会について 本会会長表彰審査会について
2月6日	第16回西京区社会福祉大会、西京・福祉フェスタ2009について 第3回理事会、第4回評議員会について 平成20年度西京区ボランティアすくーるについて 陽だまり通信第34号の企画について 平成21年度共同募金配分金団体助成等の見直しについて 次年度賛助会員募集に関する学区説明会での意見について
3月6日	第16回西京区社会福祉大会、西京福祉フェスタ2009について
3月13日	平成21年度事業計画(素案)について 平成21年度一般会計収入・支出予算(素案)について

## 2) 理事会 (6回)

開催日	議題・内容
5月23日	役員交代に伴う副会長の選任について 役員交代並びに職員の異動に伴う評議員の選任について 職員の異動に伴う参事の委嘱について 平成19年度事業報告に関する承認について 平成19年度一般会計収入支出決算に関する承認について 経理規定の改定に関する承認について 地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)運営要綱(案)に関する件について
10月9日	第2期西京区地域福祉活動計画(案)に関する承認について 平成20年度一般会計収入・支出第1次補正(案)に関する承認について 各種委員会の委員再編に伴う新委員の委嘱に関する件について
3月24日	平成21年度事業計画(案)に関する承認について 平成21年度一般会計収入支出予算(案)に関する承認について

## 3) 監事会 (1回)

開催日	議題・内容
5月15日	平成19年度事業報告について 平成19年度一般会計収入支出決算について 京都市保健福祉局監査指導課による監査報告について

## 4) 評議員会 (4回)

開催日	議題・内容
4月16日	第1号会員学区社会福祉協議会並びに第3号会員公私社会福祉施設会員代表者交替に伴う理事の選任について
5月23日	平成19年度事業報告に関する承認について 平成19年度一般会計収入支出決算に関する承認について 経理規定の改定に関する承認について
10月9日	第2期西京区地域福祉活動計画(案)に関する承認について 平成20年度一般会計収入・支出第1次補正(案)に関する承認について 第3号公私社会福祉施設部会理事退職に伴う次期理事の選任について
3月24日	平成21年度事業計画(案)に関する承認について 平成21年度一般会計収入支出予算(案)に関する承認について

## 5) 共同募金配分金審査委員会 (1回)

開催日	議題・内容
12月11日	前委員長退職による新委員長の選出について 平成20年度西京区共同募金配分金助成申請分審査について ・福祉事業・関係7団体(申請数:13) ・ボランティアグループ(申請数:11) ・当事者グループ(申請数:15) ・無認可施設(申請数:1)

## 6) 事業・財政検討委員会 (1回)

開催日	議題・内容
12月10日	前委員長退職による新委員長の選出について 福祉送迎サービス事業の今後の方向性について 第2期西京区地域福祉活動計画の今後の進め方について

## (2) 地域福祉の財源造成

### 賛助会員の増強

本会をはじめ学区社協の活動について理解や関心を区民に広げるとともに、その活動財源を醸成するために、賛助会員の募集活動を行いました。世界同時不況による雇用不安や年金問題、医療制度改革など区民が生活を営んでいくのに直接影響を与える課題が大きく取り上げられましたが、区民の皆様の暖かいご支援をいただき目標額より多い結果となりました。今後も、皆様のご理解、ご協力を得られるように、学区別のチラシに賛助会費の活用や学区社協活動の取組みを掲載し、目に止まる工夫を区・学区社協段階で取り組んでいく必要があります。

【募集期間】 平成20年12月1日～平成21年2月末日

【総 額】 13,038,563円

### 共同募金運動の推進

赤い羽根共同募金運動は、戦後復興中での助け合い活動をきっかけに募金活動を継続して実施していただいている事業です。現在は、ボランティア・NPO・市民活動の育成援助や乳幼児と親の子育てサロン活動、障がいのある方との共同事業・独居高齢者や年齢の高い高齢者夫婦世帯への見守り活動等はじめ、地域福祉事業の開発や発展にとって重要な財源となっています。毎年10月から始まる共同募金運動において、区民の理解を得られるよう啓発用のチラシに活動の写真を掲載したり、使途が明確にわかるように工夫し積極的に取り組みました。また、募金者を少しでも増やそうと、西京地区支会の方には、企業や団体を訪問していただき、募金額が増額になりました。

今後も引き続き、地域福祉活動の推進に対し、区民の理解と協力が得られるように役職員の連携と区民への働きかけの一層の努力が必要と考えます。

【募集期間】 平成20年10月～平成20年12月

【総 額】 12,806,803円

## (3) 活動拠点の整備

平成20年4月より、独立した建物で事務局を運営することが実現しました。地域福祉センターまでは届きませんが、区民、誰もが気軽に相談できる場所として1階に事務局と相談コーナーを設置し2階は10人程度の利用が可能な会議室を設けました。

本会役員一同、京都市に感謝いたしますが、区民課題解決のための活動拠点として当初から要望している地域福祉センター(仮称)の実現に向けては引き続きお願いをしていく必要があります。

## 2. 学区社協活動の振興援助

### (1) 学区社会福祉協議会会長会議の開催(4回)

開催日 4月16日

会 場 西京区役所2階大会議室

議 題 学区社協会長交代に伴う理事候補者の選任について  
健康すこやか学級事業実施に伴う注意事項について  
小地域福祉総合推進事業について

・平成19年度小地域福祉活動総合推進事業報告書の提出について

・平成20年度小地域福祉活動総合推進事業申請書の提出について

学区社協事業助成金、健康すこやか学級事業委託費振込口座の提出につ

いて

区社協事務局運営負担金に関するお願いについて

陽だまり通信第33号、第34号、第35号の届け先について

開催日 6月18日

会場 ウエスティ西文化会館2階第2会議室

議題 平成20年度学区社協基本助成金並びに平成20年度小地域福祉活動総合推進事業助成金の交付について

学区社協活動助成金の見直しについて

健康すこやか学級事業実施交流懇談会の開催について

日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）生活支援員について

開催日 10月27日

会場 西京区役所洛西支所2階会議室

議題 平成20年度健康すこやか学級事業委託金（上半期分）について

平成20年度賛助会員募集に関する件について

第2期西京区地域福祉活動計画の行動計画実施に向けて

平成20年度第2回学区社協活動交流会の開催について

開催日 3月2日

会場 西京区役所2階中会議室

議題 健康すこやか学級事業に関する件について

小地域福祉活動総合推進事業に関する件について

平成21年度学区社協活動交流会の開催について

平成20年度西京区ボランティアスクールの開催について

陽だまり通信第34号の発行について

## （2）小地域福祉活動総合推進事業の実施促進

### 地域を知る活動

地域住民の福祉課題の状況等を把握し、問題解決に向けて計画的に実践していく  
基礎づくりの活動

#### 【要援護者台帳の作成・整備】（9学区）

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡東、榎原、松尾、桂坂、福西

#### 区民参加を図る活動

地域における福祉活動を定着させていくために、多くの人に福祉にかかわる機会  
の提供や啓発を推進していく活動

#### 【地域ボランティアの養成・組織化】（16学区）

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、榎原、松尾、松陽、嵐山東、桂坂、新林  
境谷、福西、竹の里、大原野

#### 【福祉協力員（福祉委員）の設置】（13学区）

桂、桂川、桂東、桂徳、榎原、松尾、松陽、嵐山東、桂坂、新林、境谷、福西  
竹の里

#### 【広報紙の発行】（16学区）

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、檜原、松尾、松陽、嵐山東、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

学びあう活動

活動の質を高めるために、役員・ボランティア・学区民等のさまざまなレベルにおいて福祉についての研修や体験を深めていく活動

【地域福祉や課題別の理解促進のための活動】(16学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、嵐山東、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、大原野

【手話教室や車イス講習会等の実技講習】(11学区)

桂、桂川、桂徳、川岡、松尾、松陽、嵐山東、桂坂、新林、境谷、福西

ふれあう活動

福祉課題を抱える当事者同士、あるいは当事者と役員・ボランティア・学区民等の交流を通して、地域の中でのふれあいを促進していく活動

【当事者の交流活動(会食会、茶話会、レクリエーション等)】(17学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、嵐山東、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

【当事者との懇談会】(10学区)

桂川、桂東、桂徳、檜原、松尾、松陽、桂坂、新林、福西、大原野

【当事者の地域行事への参加促進】(12学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、檜原、松尾、松陽、嵐山東、桂坂、新林、福西、大原野

【世代間交流活動】(16学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、嵐山東、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、大原野

【福祉施設との交流活動】(14学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、大枝、桂坂、新林、境谷、大原野

【当事者の会づくり・支援】(7学区)

桂川、桂徳、檜原、松尾、桂坂、福西、竹の里

支えあう活動

支援を要する区民に対して、住民の支えあいの一環として、相談や問題解決等、可能な範囲での生活支援をおこなうとともに、社会的課題を認識・共有していく活動

【寝具クリーニングサービス活動】(16学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

【ふれあい型配食サービス活動】(7学区)

桂、桂東、川岡、檜原、松尾、嵐山東、福西

【生活支援型配食サービス活動】( [ ] は、学区社協以外が配達 )(3学区)

[桂] [桂川] [桂東] [桂徳] [川岡] [川岡東] 檜原、松尾、松陽

【福祉等の相談会活動】(4学区)

桂川、桂東、桂徳、松尾

【外出支援、家事支援等の生活支援活動】(10学区)

桂、桂川、桂東、川岡、川岡東、檜原、松尾、大枝、桂坂、福西

### (3) 健康すこやか学級事業の実施

昨年に引き続き全学区社協での実施ができました。本年度は、介護予防型と日常生活での健康づくりという2つの目標のもと、筋力アップトレーニングの強化を取り入れたり、自分の住んでいる地域を理解する健康ウォーキングに取り組む内容の増加が見えてきました。それらを先導する学区社協の役員やボランティアが、京都市健康増進センターヘルスパイア21が実施している「生きいき筋トレボランティア養成講座」の受講も積極的に行われました。

また、各学区社協で活動内容に違いがあり、情報交換と活動に関わるスタッフ、関係機関との顔つなぎも目的にし、学区社協活動交流会を実施しました。

#### 【実施学区】(17学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、嵐山東  
大枝、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

#### 【学区社協活動交流会】

開催日 9月5日

会場 京都エミナス3階 平安の間

内容 第1部 オリエンテーションと西京区の取組状況紹介

テーマ 健康すこやか学級(サロン)の新たな展開について考える

～出席者によるリレートークとグループワークによる意見交換～

各学区からのリレートーク(元エリアごとに1学区ずつ5学区)

- ・桂エリア 荻野 和子 さん(桂学区社会福祉協議会)
- ・川岡エリア 安田 桂子 さん(川岡学区社会福祉協議会)
- ・松尾エリア 中路 枝里子 さん(嵐山東学区社会福祉協議会)
- ・大枝エリア 藤岡 強志 さん(大枝学区社会福祉協議会)
- ・大原野エリア 西田 芳子 さん(大原野学区社会福祉協議会)

第2部 10グループに分かれてのグループワーク

テーマ『これからの「健康すこやか学級(サロン)」事業のすすむ方向』

～こんなこと、あんなこと工夫しだいで参加者、ボランティア大満足!!～

方法:ワークショップと報告会、総括

第3部 日常生活自立生活支援事業(地域福祉権利擁護事業)説明&寸劇

### (4) 学区社協活動への助成

ア. 基本助成金の交付

イ. 小地域福祉活動総合推進事業助成金の交付

( 寝具クリーニングサービス事業助成含む )

ウ．健康すこやか学級事業助成金の交付

(5) 各種地域福祉研修の機会を提供

京都市社会福祉協議会と共催した「市・区社協役員セミナー」をはじめ、本会役員、区民への参加を促進しました。

3. 生活相談機能の強化

(1) 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）の実施

動向と概要

平成19年度から西京区社協が基幹型社協となり、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者の生活を支えるための地域福祉権利擁護事業に取り組んでいます。

相談者の中には、本人だけではなく、家族での機能不全状態であったりと複合的に様々な問題を抱え地域で生活している方がいます。また、地域での孤立状態が顕著であり、必要な福祉サービスも十分に受けられていない状況の相談者もいます。

本事業で相談者と関わり生活全般を見渡す中で発見された生活課題については、高齢者や障がい者を支援する関係機関及び学区社協、学区民生児童委員会、行政等と連携し、相談者の課題が少しでも解決に向かうように事業推進にあたりました。

(契約件数等と生活支援員の状況 H21.3 末現在)

利用者契約状況			生活支援員状況
20年度解約数	実働数	契約準備件数	登録者数
2	19	2	33

(利用者の状況とサービスの提供内容 H21.3 末現在)

	福祉サービス利用援助	日常的 金銭管理	通帳印鑑 の預かり	郵便物の管理
認知症高齢者等	9	9	6	9
知的障がい者	2	2	2	2
精神障がい者	5	5	3	4
その他	3	3	3	3
計	19	19	14	18

普及啓発事業の実施

関係機関の会議に出席し、事業説明や状況報告をしました。また、西京区内の当事者団体やボランティア団体が開催する会議および学区会長会等においても事業概要の説明ならびに生活支援の募集をおこないました。

また、広く事業を普及するために『生活支援員新聞』を発行し取組状況の紹介をしました。

【生活支援員新聞発行回数】 4回

【発行月】 6月、9月、12月、3月

【発行先】 登録中の支援員および区内の関係機関

支援内容の充実

支援が必要な人に対してスムーズに援助ができるように、定期的な会議の開催等、区社協事務局の基盤強化をおこないました。

人材の育成

地域福祉権利擁護事業の担い手である生活支援員さんを対象に「生活支援員現任研修」をおこないました。

【場 所】 西文化会館ウエスティー

【実施日】 平成21年2月25日(水)

【参加者数】 20名

【内 容】 講座

「認知症についての知識講座」

お話：グループホーム ラポール嵐山

片山雅巳氏

## (2) 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者、障害者または高齢者の世帯を対象に、民生児童委員会の協力のもと資金の貸付をおこないました。

平成20年度生活福祉資金について相談等の総件数 436件

[面接実数・申請件数]

資金の種類		面接	申請
更生資金	生業費	8	0
	技能習得費	5	1
福祉資金	福祉費	26	6
	支度費	2	0
	障害者等福祉用具購入費	1	0
	障害者自動車購入費	10	1
	中国残留邦人等国民年金追納金	0	0
	福祉費(住宅)	7	1
修学資金	修学費	64	30
	就学支度費	62	30
療養・介護資金	療養費	17	1
	介護等費	0	0

災害援助資金	0	0
長期生活支援資金	5	0
その他（離職者支援資金など）	11	0
合 計	218	70

#### 4. 区民への福祉サービス事業の実施

##### (1) 西京区福祉送迎サービス事業の実施

公共交通機関の利用や家族の送迎が困難な高齢者や障がいのある方などを対象に、運転ボランティアによる送迎サービスをおこないました。

実施状況

【利用件数】 226件

【利用内容】 ア．通院：177件 イ．リハビリ：48件  
ウ．その他：1件（入退所、入退院等）

【利用登録者】 個人：36名

【ボランティア登録者】 12名

【送迎車両】 リフト付ワゴン車：1台 軽自動車：2台（1台はリフト付）

運転ボランティア懇談会

実施日	内容・講師	場所	参加者
11月19日（水） 午前10時～正午	平成19年度送迎サービス事業報告 平成20年度送迎サービス事業について ・ 道路交通法について ・ 送迎ボランティア養成講座について ・ 質疑応答、意見交換	西京区社会福祉協議会 事務所2階 会議室	7名

##### (2) 障がい児・者夏休みレクリエーション事業の実施

障がいのある子どもたちの長期休暇を利用したレクリエーションを京都桂川ロータリークラブとの共催で実施しました。20年度は兵庫県三田市の「しいたけランドかさや」でカブトムシ捕りの体験や、椎茸がりをしました。昼食は採れたてのしいたけや季節の野菜などでバーベキューを楽しみ、昼食後には三田プレミアムアウトレットを訪れ夏の思い出を作りました。

【実施日】 平成20年7月27日（日）

【場 所】 兵庫県三田市「しいたけランドかさや」  
「三田プレミアムアウトレット」

【参加者】 ・障がいのある子どもと親、兄弟姉妹 61人  
・ボランティア 17人

( 桂川ロータリークラブ、桂坂学区社協ボランティア、  
洛西高校インターアクト、区社協役職員含む )

## 5 . 西京区ボランティアセンター事業の推進

### ( 1 ) ボランティア活動に関する相談・活動紹介・情報提供等の実施

ボランティアに関する区民からの問い合わせに対して、相談や必要な情報を提供する  
とともに、ボランティアニーズをむすぶコーディネーションを行いました。

相談総件数約 1 0 0 件以上

### ( 2 ) 西京区ボランティアグループ連絡会の運営支援

ボランティアグループ連絡会では、グループ相互の交流と連携を深めるとともに、  
西京区内におけるボランティア活動の振興と発展の為、全 5 回の連絡会を開催し、各  
グループの取り組みや課題等についての意見交換を行うとともに「西京区ボランティ  
アスクール」や「西京・福祉フェスタ 2 0 0 9 」の企画運営を行いました。

なお、今年度は 9 月 1 日(月)京都市総合防災訓練にて要配慮者の避難訓練や避難所  
における要配慮者への支援等を実施しました。

【構成団体】 ジョイント、拡大写本ルーペ・京都、手話学習会みみずく西京支部、洛西手話サークル  
たけのこ、手話サークルサンシャイン、洛西ボランティア友の会、リトルトータス、  
なんじゃもんじゃ、桂児童館ボランティアサークル焼肉定食、イービーサンクラブ  
障害児ボランティアサークルプラネット(計 1 1 団体)

【実施日】 6 月 2 3 日 7 月 2 8 日 1 1 月 1 7 日 1 月 2 6 日 3 月 3 0 日

【場 所】 地域生活支援センター西京 2 階 地域交流室、西京区役所

【内 容】 平成 2 0 年度ボランティアグループ連絡会の年間予定や内容および代  
表・副代表の選任。助成金情報の提供。また各グループからの報告や  
情報交換をしました。西京・福祉フェスタ 2 0 0 9 について検討およ  
び意見交換をしました。今年度は京都市総合防災訓練への参画し、西  
京区災害ボランティアセンターの立ち上げにボランティアとして協力  
し、要配慮者に対する支援を実施。西京区ボランティアスクールでは  
1 4 年前の阪神淡路大震災での教訓や、被災状況や被災者を支援する立  
場からの講演について学ぶ事ができました。

### ( 3 ) 西京・福祉フェスタ 2 0 0 9 ~みて・きいて・ふれあって・あたたかいまちづくり~ の開催

区民が福祉やボランティア活動、福祉活動について知り、また福祉施設・ボランテ

ィア団体がお互い理解を深め、より福祉活動の輪が広がることを目的に実施しました。

【実施日】 平成21年3月7日(土)

【場 所】 ホテル京都エミナース1階ダイヤモンドホール

【内 容】 ふれあいステージ

保育園児による合唱(大原野保育園、上里竹の子保育園、新林保育園、竹の里保育園、福西保育園 133名)/新林太鼓サークル演奏/京都桂川障害デイサービスセンターの演奏/楽朗演芸/山城ハミング・カミング/みんなで健康づくり~介護予防体験~(いきいき筋トレ西京ボランティアネットワーク)/手話コーラス(西京区手話サークル連絡会 みみずく、サンシャイン、たけのこ)

ふれあいひろば

西京区内にある作業所や福祉施設、ボランティアグループ、当事者団体による授産品、物品、衣類、陶器などを販売。ボランティアグループによる手作り体験や遊べるコーナーもあり、出店団体のPRの場とした。

出店団体 21団体

(西京介護者の会虹の会、友朋、イービー・サンクラブ、洛西寮、大原野の杜、にこにこファミリーサポート、洛西ふれあいの里授産園、洛西クラブ、京都手をつなぐ育成会西京支部「青空くらぶ」、よりあいたけのこの里、社会福祉法人はるの里小規模通所授産施設はるの里、西部地区障害者の進路保障をめざす会、沓掛地域包括支援センター、洛西家族会、家族会なんてんの会、拡大写本るーぺ・京都、西京視覚障害者ボランティア ジョイント、ますかつとの会、なんじゃもんじゃ、桂坂花の輪の会、西山高原工作所)

ボランティアひろば

- ・手引き体験……………(視覚障害者協会、西京視覚障害者ボランティア ジョイント)
- ・点字体験……………(視覚障害者協会、西京視覚障害者ボランティア ジョイント)
- ・拡大写本展示……………(拡大写本るーぺ・京都)
- ・手話体験……………(聴覚障害者協会、西京手話サークル連絡会 みみずく、サンシャイン、たけのこ)

#### (4) 西京ボランティアスクールの開催 ~災害が起こる前に地域でできること~

今回のボランティアスクールは京都市総合防災訓練があり、日ごろ地域で取組んでいるボランティア活動が災害時に要配慮者(高齢者、障がいのある方、児童など)支援の場においてどのような効果を発揮するのか、又災害時での地域の役割を学ぶことにより、災害が起きても復興が早く『災害にも強い地域づくり』を目指し開催しました。

実施日	内容・講師	場所	参加者
3月11日(水) 午後2時～午後4時	「災害にもつよいまちづくり」 ～阪神淡路大震災から復興期までの当時の教訓～ 講師：神戸市新長田駅北地区東部まちづくり協議会連合会 会長 人と防災未来センター 語り部ボランティア 野村 勝 氏	西文化会館ウ エステ1階 (創造活動室)	71名
3月18日(水) 午後2時～午後4時	「災害にもつよいまちづくり」 ～支援者の視点から～ 講師：京都市福祉ボランティアセンター 副部長 徳岡孝之 氏	西文化会館ウ エステ1階 (創造活動室)	34名

#### (5) 青少年の福祉体験事業(ユースアクション2008)の実施

夏休みの期間、中学生・高校生等が様々な人との出会いとふれあいの場を提供し、福祉体験を通じて福祉やボランティア活動に関して理解、促進することを目的に実施しました。

##### 事前研修会

【実施日時】 平成20年7月25日(金) 14:00～16:00

【場 所】 西京区役所 2階 大会議室

【内 容】 ・オリエンテーション(ユースアクションについての説明)  
アイスブレイク レクリエーション

講師：京都市レクリエーション協会 丸尾とみ子 氏

・各受入施設の担当先生との初顔合わせ、自己紹介、活動前の注意事項やご指導

##### 体験体験

【実施日】 平成20年7月28日(月)～8月8日(金)  
(1人の体験期間は、3～5日間程度)

【受入施設】 14施設

高齢者関係施設(2施設)

西山寮老人デイサービスセンター、まほろば老人デイサービスセンター

障がい児・者関係施設(1施設)

洛西ふれあいの里授産園

児童関係施設(11施設)

乳児院：平安徳義会乳児院

児童館：桂児童館、上里児童館

保育所：牛ヶ瀬保育園、大原野保育園、桂保育園、かつらがわ保育園

桂坂保育園、新林保育園、西峰保育園、福西保育園

【参加者】 28名

中学生 14名（大原野中学校、桂中学校、西陵中学校）

高校生 14名（洛西高校、京都成章高校、平安高校、塔南高校  
クラーク国際記念高校）

#### 事後研修会

【実施日時】 平成20年8月11日（月） 午後2時～午後4時

【場所】 西京区役所 2階 大会議室

【内容】 参加者同士の体験報告会、修了式

#### （6）地域における福祉教育・ボランティア学習推進事業（コラボレーションスクール） の実施

福祉教育・ボランティア学習協働実施モデル校として大原野地域の京都市立大原野小学校、京都市立上里小学校をパイロット事業として指定しました。

身近な地域を基盤とした福祉教育・ボランティア学習の取り組みを推進し、地域の中で「共生の文化」を醸成できる福祉のまちづくりの実現を目指すことを目的に実施しました。

#### （7）「西京区福祉のまちづくり学校」の開催

住民参加による地域福祉活動の推進に重点を置き、地域で福祉活動を推進するための基礎的な知識を広く区民に提供するために、西京区福祉のまちづくり学校を開催しました。また、知識の普及にとどまることなく、日常生活からあらわれてくる課題を住民同士で受け止め、ひとり一人が自らの問題とし、課題解決に向けて考える人材の育成も目的とし実施しました。

	日時	会場	内容と講師
1	1月15日（木） 午後2時～4時	西京区役所 2階 大会議室	《総論》 住民同士の助け合いの活動から地域を知る ～地域の特徴と課題を一緒に考えよう～ 同志社大学 社会福祉学部 永田 祐 氏
2	1月22日（木） 午前10時～12時		《各論》 高齢者福祉に関すること 歳を重ねることのすばらしさ 京都厚生園副園長 澤田 恵美子 氏
3	1月29日（木） 午後2時～4時		《各論》 児童福祉に関すること 子育てについて、聞こう、語ろう、考えよう 西京区保育園長会 中江 潤 氏
4	2月5日（木） 午前10時～12時		《各論》 障がい者福祉に関すること 障がい者は、地域をどうとらえているのか？ エッセイスト 松永 信也 氏 たんぼぼハウス所長 平野 元子 氏

5	2月13日(金) 午後2時～5時	ふれあい会館1階 研修室1	《ワークショップ》 住民による住民のための学区地域福祉活動計画 を考えていく工夫 ～ワークショップを使った参加型講座～ 西京区社会福祉協議会事務局
	午後5時30分～		修了式と交流懇談会

(8) ボランティア情報通信紙「ぼらぼらアンテナ」の発行

【発行回数】 年1回

【発行月・部数】 第45号 2月発行(992部)

(9) ボランティア活動普及のための支援活動

ボランティアグループ活動支援事業助成

ボランティアグループの活動を支援するために助成をおこないました。

<助成団体>

手話学習会みみずく西京支部、手話サークルサンシャイン、洛西手話サークルたけのこ、西京視覚障害者ボランティア ジョイント、拡大写本るーぺ・京都、洛西ボランティア友の会、イービーサンクラブ、いきいき筋トレボランティア西京ネットワーク、ホット・ハンド、児童館ボランティアサークル「焼肉定食」

ボランティア保険等の受付

ボランティア活動中の事故に備え、安心して活動がおこなえるよう、福祉保険の加入促進に取り組みました。

【ボランティア保険】 88団体(1,522人)

【行事保険】 92団体(4,662人)

【まごころワイド】 8団体

各種活動機材等の貸し出し

ボランティア活動や当事者活動を支えるために、ボランティアルームの提供や印刷機、液晶プロジェクター、スクリーン、車いす、スライド等の貸し出しをおこないました。

・ボランティアルーム貸出件数 団体 65件 384名

・印刷機貸出件数 団体150件

・その他備品貸出件数 29件

(10) 地域における災害時要配慮者支援事業

災害にも強い福祉のまちづくりを目指し、災害時要配慮者支援対策を強化、推進し地域の福祉力(災害対策力)を高めることを目的に実施しました。

また、本年は京都市総合防災訓練に参画し西京区災害ボランティアセンター設置にむけた訓練等に参画しました。

京都市総合防災訓練に参加（ボランティアグループ連絡会も協力）

【実施日時】平成20年9月1日（月） 午前9時～午前11時30分

【場 所】嵐山東公園

【内 容】（第1次想定訓練 避難誘導）

広域避難場所に避難されてきた要配慮者をボランティアグループジョイントが視覚障がい者の手引きをし、避難場所へ誘導。

また、聴覚障がい者の方が避難されてきて西京区手話サークル連絡会の方に情報伝達しながら避難場所まで誘導。

（第2次想定訓練）

西京区災害ボランティアセンターにてボランティア登録をしてもらい要配慮者に対する現在の避難状況の情報伝達や救援物資を取りに行く作業、分配等を行う。また、救援物資で貰ったアルファ米の作り方を要配慮者と一緒に実際に作ってもらいました。

平成20年度西京区ボランティアスクール～災害が起こる前に地域で出来ること～を開催

【開催日時】平成21年3月11日（水）/18日（水）午後2時～午後4時

【場 所】西文化会館ウエスティー1階（創造活動室）

【内 容】1日目

災害にも強いまちづくり ～阪神淡路大震災から復興期までの当時の教訓から～

講師：神戸市新長田駅北地区東部まちづくり協議会連合会会長

人と防災未来センター 語り部ボランティア 野村 勝 氏

2日目

災害にも強いまちづくり ～支援者の視点から～

講師：京都市福祉ボランティアセンター 副部長 徳岡 孝之 氏

今回京都市総合防災訓練があり地域での防災について学んでいた  
く機会を作る事が出来た。現在の地域福祉活動の大切さや隣近所や地域の  
コミュニティーの大切さ、日頃からの備えが重要であることを知  
っていた。

小地域を単位とした災害時要配慮者支援に関する取り組み（松尾社会福祉協議会）

数年前から70歳以上の独居、老夫婦、障がいのある方の名簿を自治連合会と協力し作成。なお他の団体と協力し約100件を訪問し災害時における対応について聞き取りを行った。

高齢者災害救助福祉マップの作成をし、独居者・老夫婦・障がいのある方・要  
注意者について地図にて色分けし作成する。なお、年度ごとにマップは更新して  
行く予定。

## 6 . 啓発活動の推進及び福祉情報の提供

### (1) 第16回西京区社会福祉大会の開催

区内の社会福祉関係者が一同に会し、今後の地域福祉課題について共に考え、決意  
を新たにするとともに、多年に渡って社会福祉の発展に功績のあった方々を讃えるため  
に開催しました。

【実施日】 平成21年3月7日(土)

【場 所】 京都エミナース3階平安の間

【内 容】・功労者顕彰

学区社会福祉協議会役員功労者	6名
民生児童委員功労者	2名
老人福祉員功労者	6名
社会福祉事業・関係団体功労者	8名
社会福祉活動ボランティア功労者	23名 1団体
社会福祉活動協力者	1社 2団体

・祝辞

・来賓紹介、主催者紹介

・受賞者代表挨拶

・大会宣言

・記念講演 テーマ：いま、ここから共生の地域

講 師：加藤 博史 氏(龍谷大学教授)

【参加者】 220名

### (2) 機関紙「陽だまり通信」の発行

第33号

【発行日】 平成21年1月

【発行部数】 52,500部

【内 容】 ・菊池潤治会長挨拶  
・平成19年度事業報告並びに決算報告  
・西京区福祉のまちづくり学校受講生募集案内  
・第2期西京区地域福祉活動計画のチャート図

### (3) 「障害者週間」啓発運動の実施

11月29日、阪急桂駅周辺において、身体障害者団体連合会や手をつなぐ育成会等から多くの参加を得て、障がい児者福祉の向上のための啓発活動をおこないました。

## 7. 当事者団体の支援及び民間福祉事業の育成

### (1) 西京・介護者の会 虹の会 への活動支援

介護を受ける当事者や、介護者が安心して住める町になるように、西京・介護者の会 虹の会 の活動・運営に協力しました。

- ア．総会・世話人会・役員会
- イ．勉強会
- ウ．地域交流会の実施
- エ．いどばた会議・ニュースの発行・配達
- オ．紙おむつの共同購入・配達
- カ．リフレッシュ旅行、交流会
- キ．他機関等での発表
- ク．府下・市内介護者の会交流会、高齢者サービス関係機関会議、バザー等への参加

### (2) 障がい児・者関係団体懇談会の開催

区内で活動する障がい児・者に関する当事者団体の活動状況の把握および情報の共有を目的として障がい児・者関係団体懇談会を開催しました。

#### 【参加団体】

京都手をつなぐ育成会西京支部、京都市身体障害児(者)父母の会西京支部、西京地区障害者の進路保障をめざす会、バクバククラブ、でんでんむし、京都市立西総合支援学校、京都市西部障害者地域生活支援センターウエストサイド

#### 【開催日時・内容】

	日時	会場	内容
1	5月28日(水) 午後2時～	西京区社協 二階 会議室	夏休みレクリエーション2008について 各団体の活動報告
2	8月28日(木) 午前10時～		夏休みレクリエーション2008 反省 夏休みレクリエーション2009に向けて 区社協からの提案事項
3	2月25日(水) 午前10時～		本懇談会の今後の方向性に関する意見交換

### (3) 当事者グループ活動支援事業の実施

当事者グループの活動を支援するために助成をおこないました。

[西京介護者の会虹の会、ますかつの会、洛西クラブ、洛西トータス、たけのこ会、友朋、西

部地区障害者の進路保障をめざす会、バクバククラブ、でんでんむし、リハアズ、リハモニ]

#### (4) 福祉関係団体育成事業の実施

福祉関係団体の活動を支援するために助成をおこないました。

[西京少年補導委員会、西京地区更生保護女性会、西京地域女性連合会、西京区肢体障害者協会、視覚障害者協会西京支部、聴覚障害者協会西京支部、中途失聴・難聴者協会西京支部、身体障害児(者)父母の会西京支部、手をつなぐ育成会西京支部、西京区母子寡婦福祉会、西京地区保護司会、西京区老人クラブ連合会、西京区保育園長会]

#### (5) 無認可施設支援事業の実施

無認可施設の活動を支援するために助成をおこないました。

[療育作業所輪の花]

### 8. 関係機関との連携及び協働

(1) こころに病のある人が地域で安心して暮らせるようにする会の運営及び事業の推進を西京保健所、洛西保健所、精神障害者地域生活支援センター西京とともに事務局を担い、関係機関や団体に呼びかけ心の病について、住民の理解を深めるとともにこころに病のある人が安心して暮らせる地域づくりを目指して取り組みをおこないました。

企画運営委員会の開催

毎月1回、こころの病のある当事者と家族、社会復帰施設や関係団体、行政機関の参加のもと事業内容や会の運営について検討をしました。

【委員会参加団体】

当事者、家族会なんてんの会、友輪館、たんぼぼハウス、西山高原工作所、京都市西部精神障害者地域生活支援センター西京、西京区民生児童委員会、西京地域女性連合会、西京保健所・洛西支所、西京区社会福祉協議会

全体会議の開催

【実施日時】 平成21年3月19日(木)午後1時30分～午後2時30分

【場 所】 西京区役所2階中会議室

【参加者】 会を構成する当事者、家族会、福祉施設、関係団体・機関

【内 容】 ・平成20年度活動報告並びに平成21年度の活動計画について  
・会則改定について  
・体験発表...当事者3名及び家族会から3名より体験や思い、本会の活動について意見を発表していただきました。

小さな秋のこころまつりの開催

こころに病のある当事者、家族、関係機関が集まり小さな秋のこころまつり実行委

員会を8回（平成20年4月から毎月1回）実施し、何の為になぜするのかを企画段階から考え、内容や役割分担や必要物品の作成などを行いました。

当日の準備から後片付けまでを実行委員会が中心に行いました。

オープニングに学生祭典などで活躍する京炎の大学生に踊りを披露してもらいその後引き続きイベントに参加してもらい交流してもらいました。地域女性会の協力で西京音頭を昨年に引き続き実施しました。スポーツを通じて地域の方々と触れ合うことを目的として開催しました。

【実施日時】 平成20年10月29日（水）午後1時30分～午後3時30分

【場 所】 桂川地域体育館（上桂公園北側）

【参加者】 127名

【内 容】 ・オープニング 京炎の踊り ・軽スポーツ（風船バレー）  
・クイズ大会 ・西京音頭 ・参加者全員で合唱（ふるさと）

住民学習会（こころの健康講座）

講演『働きたい気持ちを支えるために～こころの病への寄り添い方～』

【講 師】 岡本 慶子 氏（京都市こころの健康増進センター 医師）  
芝岡 直美 氏（京都障害者職業センター 障害者職業カウンセラー）  
友輪館（就労継続支援（B型）事業 自立訓練（生活訓練）事業）  
共同作業所たんぽぽハウス 就労継続支援B型西山高原工作所  
心の病のある当事者の家族会（なんてんの会）

【実施日時】 平成20年10月3日（金）午後1時30分～午後3時30分

【場 所】 洛西総合庁舎 大会議室

【参加者】 115名

【内 容】 ・講師からの講話 ・各施設からの発表  
こころの病や障がいを理解し、働く上での困難さ、働き続ける難しさ、  
就労支援の実際を具体的な事例を交えながらお話をいただきました。

地域懇話会（川岡学区社会福祉協議会主催）

【実施日時】 平成21年2月26日（木）午前10時～正午

【場 所】 川岡学区自治会館

【参加者】 20名（地域、当事者、家族）

【内 容】 ・精神保健福祉の歴史 ・懇談、交流  
地域懇話会はこの会の発展を促したものであり、当事者や家族と地域  
関係者が身近に交流することで、理解がより深まるものと考えています。

通信の発行

【発行数】 年3回発行

【発行月】 あじさい号（6月）、こころまつり号（9月）、豆まき号（2月）

【内 容】 毎月1回(第2火曜日)通信を作る会を実施し、掲載記事の内容検討や紙面割り、発送作業に至るまで当事者と事務局が協働して行いました。

(2) 西京区子育て支援ネットワーク連絡会の協働運営及び活動の推進

現代の子育て事情と支援の必要性について、という大きなテーマのもと19年度に掲げた西京区内の関係機関が互いに知り合うという全体テーマを継承しつつ、子育て中の親子を実際に支援する関係機関など(子ども支援センター、保健所、保育所、児童館、民生児童委員、学区社協等)を対象に以下のとおり定例連絡会を開催しました。

1) 定例連絡会(年4回実施)

第1回定例連絡会

【実施日】 平成20年8月22日(金)午後1時30分~午後3時30分

【場 所】 洛西総合庁舎2階大会議室

【内 容】 **話題提供**「虐待の理解と大切な共同・協同作業  
~長岡京市の取組から保健・福祉・教育の連携を考える~」

**グループ交流**

【講 師】 NPO法人「ほっとスペースゆう」理事長 工藤 充子 氏

第2回定例連絡会

【実施日】 平成20年10月17日(金)午後1時30分~午後3時30分

【場 所】 ホテル京都エミナース3階 銀閣の間

【内 容】 **話題提供**「児童虐待の現状と関係機関の連携」

**グループ交流**

【講 師】 京都市児童相談所 所長 丹 良一 氏

第3回定例連絡会

【実施日】 平成20年12月19日(金)午後1時30分~午後3時30分

【場 所】 洛西総合庁舎2階大会議室

【内 容】 **話題提供**「子育て支援は親支援~気になる親への関わりと対応」

**グループ交流**

【講 師】 女性ライフサイクル研究所 津村 薫 氏

第4回定例連絡会

【実施日】 平成21年2月6日(金)午後1時30分~午後3時30分

【場 所】 洛西総合庁舎2階大会議室

【内 容】 **話題提供**「こんにちは赤ちゃん事業から始まる子育て支援  
~保健所における母子保健事業について~」

**グループ交流**

【講 師】 西京保健所洛西支所健康づくり推進室

## 2) 子育て支援事業の実施

西京、洛西保健所との共同により、発達に不安のある子どもと親の教室や交流会などの子育て支援を実施しました。

## 3) 子育てサロン事業の実施促進・支援

身近な地域で子育てに関する情報交換や交流ができるように、子育てサロン事業の実施促進・支援をおこないました。

全学区において実施することが現実となり、新年度には新しい取り組みで行う学区もあります。今後は、そのような環境のなかで、子育て中の親子がどこの学区のサロンなどに行っても相談や交流ができるように、集える場所を考えるとともに、子ども支援センターをはじめ保健所、児童館、保育園等の関係機関のネットワークのあり方を検討することが必要です。

【実施学区】(15学区) 桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、嵐山東、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

## (3) 西京障害児者地域生活支援ネットワーク会議への参画

西京区内の障害児者をサポートする関係機関や施設が集い、これまで関わりのなかった課題も知識として学習するとともに、障害分野以外の方とのつながりも持ち、新たなネットワーク形成のための活動を実施しました。

障害児者地域生活支援ネットワーク事務局会議

【場 所】 西京地域生活支援センター 2階地域交流室

【実 施 日】 平成20年4月～平成21年3月(偶数月の第2木曜日)

【内 容】 ・ネットワーク会議のもち方などを事務局担当者で検討  
・第4回地域福祉フォーラムについて意見集約

障害児者地域生活支援ネットワーク会議

【場 所】 西京区役所 2階大会議室

【実 施 日】 平成20年4月～平成21年3月(奇数月の第2木曜日)

【内 容】 ・事業所実施の事業におけるリスク対応について  
・介護保険の理解と自立支援法の関係について

## 第4回西京地域福祉フォーラムの実施

本年度から西京地域福祉フォーラムの事務局となり、障害者福祉の理解と協働を区民参加のもと行うことができました。

【場 所】 京都エミナース 1階 ダイヤモンドホール  
【実施日】 平成21年1月31日(土)午後1時30分～午後4時  
【内 容】 ・オープニングセレモニー  
                  京都市立西総合支援学校文化部による楽器演奏

・基調講演

「障がいのある子たちの成長を共に感じて」

辻 佳英 さん(京都市立西総合支援学校 副教頭)

・パネルディスカッション

「共に歩む、子たちと親の進む道」～進路保障をめざす会の取り組みから～

三嶋 由美子 さん(西部地区障害者の進路保障をめざす会会員)

「福祉施設と地元との関係づくり」

～桂坂学区と洛西ふれあい福祉ゾーンの関係から～

山口 和枝 さん(桂坂学区社会福祉協議会会長)

「当事者として、地域で安心して暮らすためには」

～安心して共に生活することについて～

宮永 忠司 さん           藤村 正 さん

コーディネーター 野村 雅子 さん

(京都市西部障害者地域生活支援センター「ウエストサイド」所長)

(4)地域包括支援センター会議・地域ケア会議への参画

地域で生活している高齢者の区民の日常生活での困りごと等の把握や孤立予・介護予防、金銭管理や虐待等の相談機能の充実が行われました。こういったことを実行していく上では、地域との連携なしでは中々うまく機能しないこともあり、地域ケア会議を実施することでそこで、関係機関と地域の連携が深まり、安心して生活ができるように考えて実施し、区社協も関係機関の一員として参画しました。

1) 地域包括支援センター会議

西京区内には、地域包括支援センターが5箇所設置されました。本所管内と洛西支所の2箇所に分かれて会議を実施し、高齢者の火災や救急に関する事例、虐待事例や金銭搾取などの相談もあり、西京消防署、西京警察署生活安全課も参加していただき報告や助言をいただきました。

2) 地域ケア会議の実施

地域の高齢者の福祉に関する生活課題を把握し、そのニーズの早期発見及び迅速に対応できる体制作りとともに、関係者の資質向上を図ることを目的に実施しました。

京都市桂川地域包括支援センターエリア(桂徳、桂東、川岡、川岡東)

【場 所】 桂川園会議室、桂徳自治会館

【実施日】 平成21年3月9日(4学区合同会議)

学区ごとの会議(桂徳学区:6月9日、11月10日)

(桂東学区:7月7日、11月17日)

(川岡学区:6月16日、12月8日)

(川岡東学区:7月14日、12月15日)

京都市西京・北部地域包括支援センターエリア(松尾、松陽、嵐山東)

【場所】 西京区役所会議室、松尾自治会館、嵐山東自治会館

【実施日】 平成21年1月27日(火)(3学区合同会議)

学区ごとの会議(松尾学区:6月24日、11月25日)

(松陽学区:5月27日、8月20日、11月19日、1月23日)

(嵐山東学区:7月15日、11月18日)

京都市西京・南部地域包括支援センターエリア(桂、桂川、榎原)

【場所】 桂小学校ふれあいサロン、桂川自治会館、榎原自治会館

【実施日】 (3学区合同会議実施なし)

学区ごとの会議(桂学区:7月11日)

(桂川学区:7月18日)

(榎原学区:7月4日、9月24日、10月8日、10月23日、11月5日)

京都市沓掛地域包括支援センターエリア(桂坂、大枝、新林、福西)

【場所】 洛西支所2階大会議室、桂坂自治会館、福西会館

【実施日】 平成21年1月29日(4学区合同会議)

学区ごとの会議(桂坂学区:7月17日、11月20日)

(大枝学区:7月10日、11月6日)

(新林学区:5月29日、10月3日)

(福西学区:7月31日、11月13日)

京都市境谷地域包括支援センターエリア(境谷、竹の里、大原野)

【場所】 洛西支所2階大会議室、大原野自治会館

【実施日】 (3学区合同会議実施なし)

学区ごとの会議(境谷学区:6月10日、10月14日、2月24日)

(竹の里学区:6月24日、10月28日、2月10日)

(大原野学区:6月16日、10月20日、2月9日)

#### (5)「西山文化」創造区民会議への参画

区基本計画において示されている、誰もがいきいきと安心して暮らせるまちづくりが推進されるよう「西山文化」創造区民会議及び西京まち・ひと・情報データバンク推進部会に参画しました。

(6) 西京区地域福祉推進委員会との連携

西京区地域福祉推進委員会と連携して、お互いの活動を知り、横のつながりを広げ、福祉のまちづくりの理解促進のためにシンポジウムを開催しました。

【実施日】 平成21年3月14日(土)

【場所】 京都エミナース 3階 平安の間

【参加者】 150名

【内容】

テーマ 支援活動から見えてくる地域の福祉について

～地域福祉推進委員会シンポジウムを振り返って～

これまでの活動報告 『西京区地域福祉シンポジウム5年間の歩み』

源野 勝敏 氏

(西京区地域福祉推進委員会委員 京都厚生園園長)

リレートーク

発表者 塚本 忠司 氏 (西京医師会 塚本医院院長)

今津 隆美 氏 (京都市西京・南部地域包括支援センターセンター長)

中江 潤 氏 (西京区保育園長会会長)

野村 雅子 氏 (京都市西部障害者地域生活支援センター

「ウエストサイド」所長)

中瀬 慶子 氏 (京都市西部精神障害者地域生活支援センター

西京所長)

コーディネーター 源野 勝敏 氏 (京都厚生園園長 西京区地域福祉推進委員会委員)

(7) 西京及び洛西老人福祉センターの共同運営と連携協力

区内の高齢者に関わる事業の協力の他、ボランティア初級セミナーの共催、西京区を主軸にした利用者募集などに関する連携を行ないました。

(8) らくさいさくら祭2008への参加

ボランティアグループや福祉施設の協力を得て、福祉体験や授産品販売等をおこないながら、福祉啓発に取り組みました。

【実施日】 平成20年4月5日(土)・6日(日)

【場所】 ラクセーヌ付近

【出店】 ジョイント、なんじゃもんじゃ、西京区介護者の会虹の会  
たんぼぼハウス、洛西寮

( 9 ) 西京区民ふれあいまつりへの協力

野外ブースの出店について西京区社協より関係するボランティア団体、障害者の作業所を推薦しました。

【実施日】 平成20年11月15日(土)

【場 所】 西文化会館ウエスティ 西京区役所2階